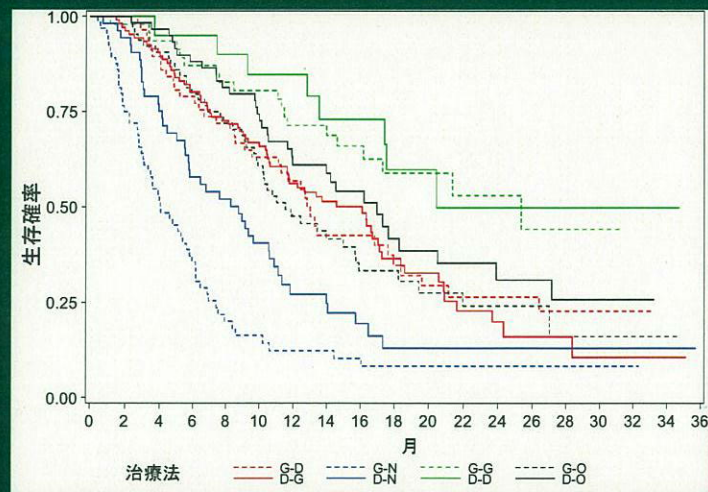


記述統計の手法

- 割付治療 (G又はD)、最初の後治療 (G, D, O, N) の組み合わせにより定義される8つのサブグループについて、無作為化からの全生存期間のKaplan-Meierプロットを作成
 - 割付治療→最初の後治療:
 - G→D, D→G,
 - G→N, D→N,
 - G→G, D→D,
 - G→O, D→O
 - 割付治療を継続中の患者のデータは解析から除く
- 最初の後治療はランダム化されたものではなく、割付治療の終了後に医師又は患者によって選択されたものである。
- サブグループは割付治療の開始後に得られたデータに基づいて定義されたもの
 - 測定および未観測の患者特性がサブグループ間で異なると考えられる
 - そのため、生存期間の差は治療法によるものかもしれないし、患者特性によるものかもしれない。

19

割付治療および最初の後治療別 全生存期間



※ 解釈する際には割付け後のデータに基づくサブグループ解析である点を考慮すること
 ※ 割付治療を継続中の症例は除いた (G群 12例、D群 3例)

20